



ル・ベール山の会通信第2号

「九州・九重連山、平治岳のミヤマキリシマ」

先週、九重連山のミヤマキリシマを見に行ってきました。

ル・ベール山の会の有志とその友人たちで計7名。天気予報は登山日はお日様マークですが、下山日はちょっと怪しそう。でもミヤマキリシマの開花がピークなので行くことにしました。6月4日（火）に六甲アイランドからフェリーに乗船、翌日大分港着、そこから車で登山口の長者原（チョウジャバル）まで約1時間40分です。

長者原を9時頃出発、しばらくは樹林帯の道ですが、泥んこ道もありスリップ注意！下りてきた登山者に聞くと昨晩はドシャ降りとのこと。

しばらく歩くと雨ヶ池という湿原に出ます。木道が敷かれ周囲を山に囲まれていい雰囲気です。さらに上り続けるとベンチがある展望ポイントに。天気が快晴に近いため、坊ガツル(広大な草原)とそれを囲む周りの山々が一望、目指す平治岳（ヒイジダケ）をよく見ると山頂がピンク色に染まっています。ミヤマキリシマです。心が躍ります。

そこから下って坊ガツルに入りテント場で一息入れます。平治岳に向けて出発、泥んこ道を1時間、峠の大戸越（ウトンコシ）に到着、ここでランチタイム。見上げるとピンク色に染まった斜面が頂上まで続いています。

平治岳は双耳峰で上り専用と下り専用の道が分かれています。分かれていなければ土日はきっと大渋滞でしょう。ミヤマキリシマに囲まれた上り道を30分で南峰着。さらに10数分で主峰1643mに到着、真上の青空以外はピンク色、ちょっとオーバーかな。

坊ガツルの草原とそれを囲む大船山（タイセンザン）、久住山、三俣山（ミマタヤマ）など、見事な展望です。シーズンは2-3日置きに登っている地元のおっちゃんによると今日は天気、開花ともに今年の最高との事。我々7人は日ごろの行いがいいんでしょうね。

あとは下山して坊ガツルから15分ほどの法華院温泉へ。温泉に浸かりビールを飲み、夕食後には反省会とワンパターンの1日の終わりでした。満足！ 満足！